

お互いに思いやりの心で接する「思い合い」

天気が心配された運動会でしたが、5月23日（土）に予定通り実施することができました。子どもたちは一生懸命に練習してきた成果を発揮し、素晴らしい運動会を創ってくれました。運動会でもお話しましたように、「最後まであきらめずに一生懸命にゴール目指して走る姿」「仲間と気持ちを一つにしてダンスを踊る姿」「がんばっている友だちを心から応援する姿」「仲間と共に力を振り絞る姿」「係活動など自分の役割を果たそうとする姿」「笑顔で楽しむ姿」等々からたくさんの感動をもらいました。中にはうまくいったこともあれば、思うようにいかなかったこともあったかもしれません。しかし、子どもたちに大切にしてほしいことは、練習が始まってから運動会が終わるまでの努力の過程です。「最後まで一生懸命がんばったこと」「目標に向け、仲間と協力したこと」等はこれからの学校生活に必ず繋がっていきます。がんばった自分を誇りに思っていてほしい、自信をもってほしいと思います。「成長は結果のみならず、その過程にもあり」似たようなことを聞いたことがあります。短い期間ではありましたが、運動会という学校行事を通して成長した子どもたちです。その成長を今後の学校生活に活かしてほしいと思います。



力いっぱいがんばる子どもたちに、温かいご声援と拍手を送っていただきましたご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、誠にありがとうございました。

さて、広野小学校をよりよい学校にするために大切にしてほしい3つのキーワードの二つ目は「思い合い」です。お互いに相手を思いやる心を育ててほしいという願いを込めています。思いやりの行動をすることによって、相手は自分が尊重され、大切にされていると感じます。これが積み重なると、相手も自分に対して思いやりをもつようになり、良い循環が生まれます。また、思いやりのある行動は、自分自身にも良い影響を与えます。自分の行動が他人にポジティブな影響を与えたと感じることで、自己肯定感が高まります。さらに学校全体に広がればより協力的で温かい雰囲気になると思います。今後もお互いに思いやる心をもって行動する「思い合い」がたくさんの広野小学校になるよう取組を進めてまいります。

今月はプールでの学習が始まります。その準備として6年生がプール掃除をします。全校生が気持ちよくプールに入ることができるように力を合わせて取り組んでくれることと期待しています。また、オープンスクール、PTA 芸術鑑賞会も予定しております。ぜひご来校いただき、子どもたちの学習の様子をご覧いただければと思います。そして5年生は自然学校に行きます。自然の中での様々な体験を通じて、大きく成長してほしい、仲間との絆を深めてほしいと願います。

6月も子どもたちが自分の成長を感じ取れるように、そして、子どもたちの素敵な笑顔があふれる学校を創るよう気を引き締めて教職員一同取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、ご理解とご協力、そしてご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

広野小学校 校長 北村 嘉和